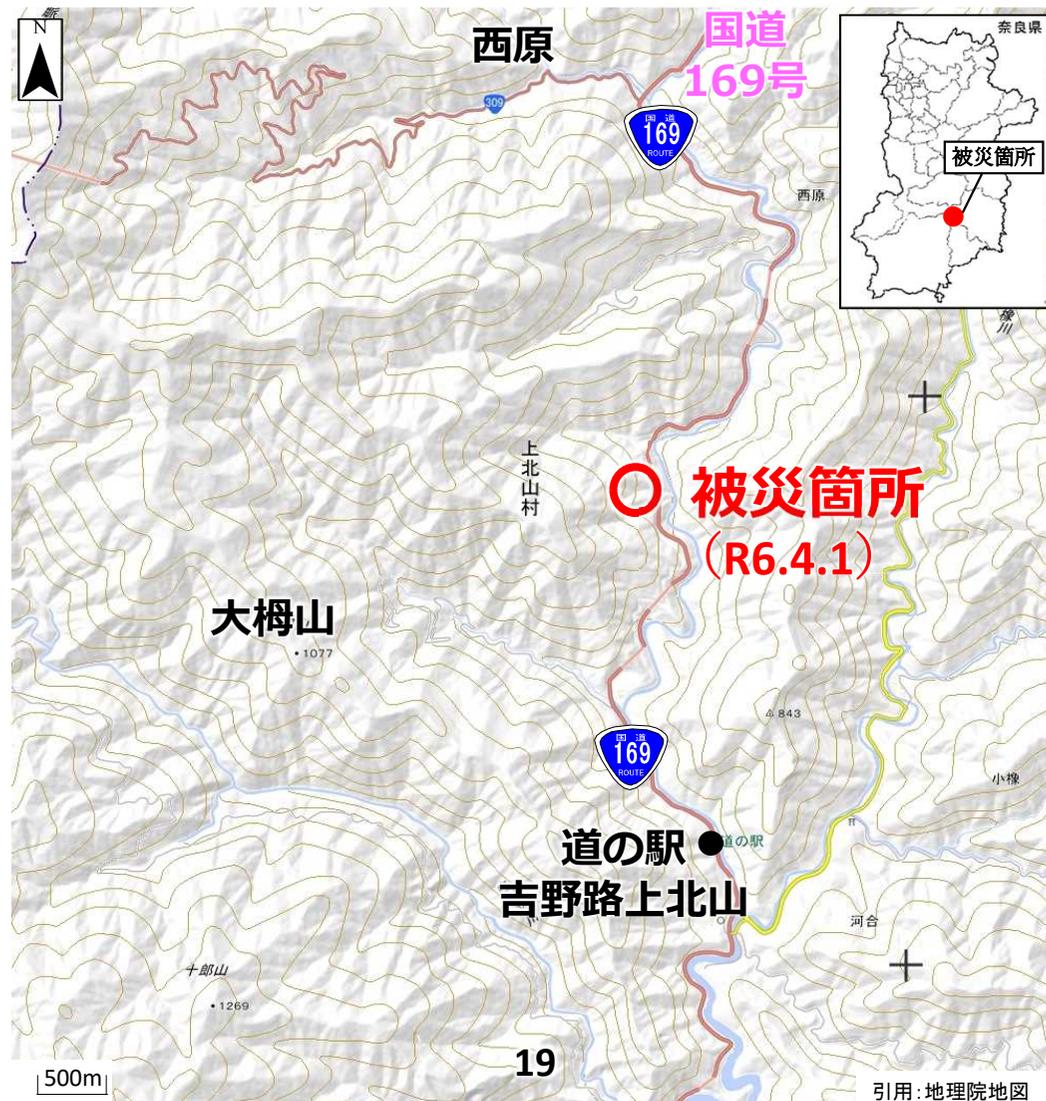
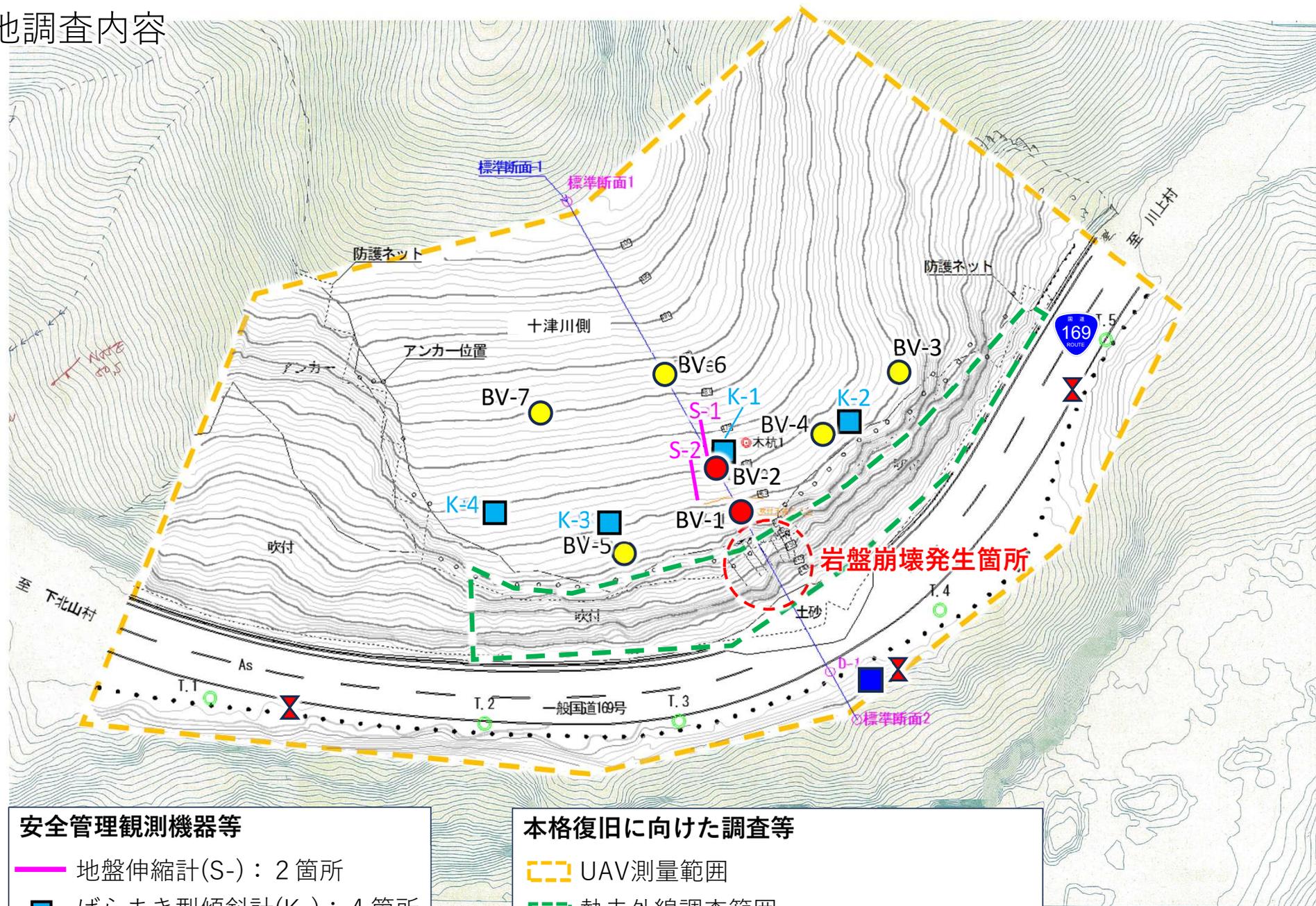


(2) 国道169号 吉野郡上北山村西原地内



本格復旧にむけて

■現地調査内容



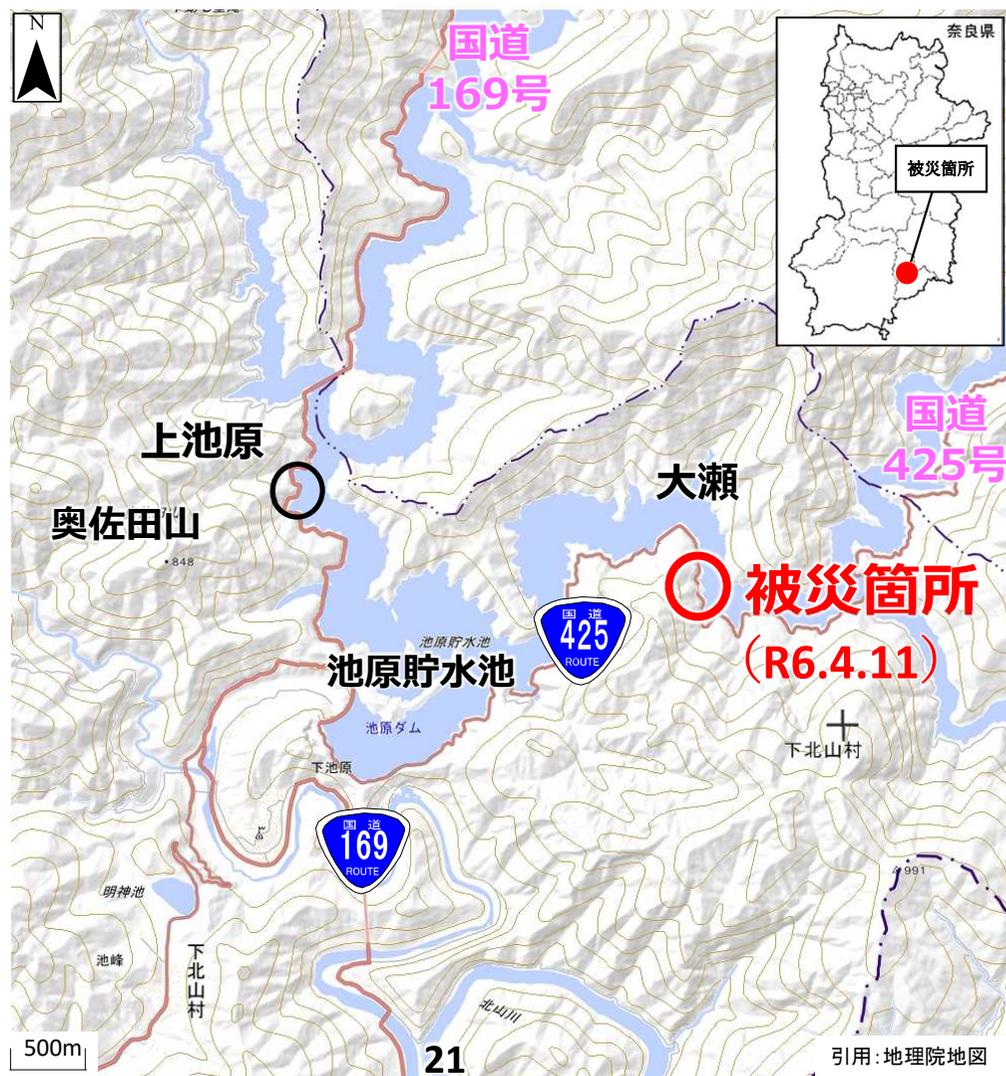
安全管理観測機器等

- 地盤伸縮計(S-) : 2箇所
- ばらまき型傾斜計(K-) : 4箇所
- 雨量計 : 1箇所
- ⊗ 警報機 + 回転灯 : 3箇所

本格復旧に向けた調査等

- UAV測量範囲
- 熱赤外線調査範囲
- ボーリング調査箇所(BV-) : 2箇所
- ボーリング調査予定箇所(BV-) : 4箇所

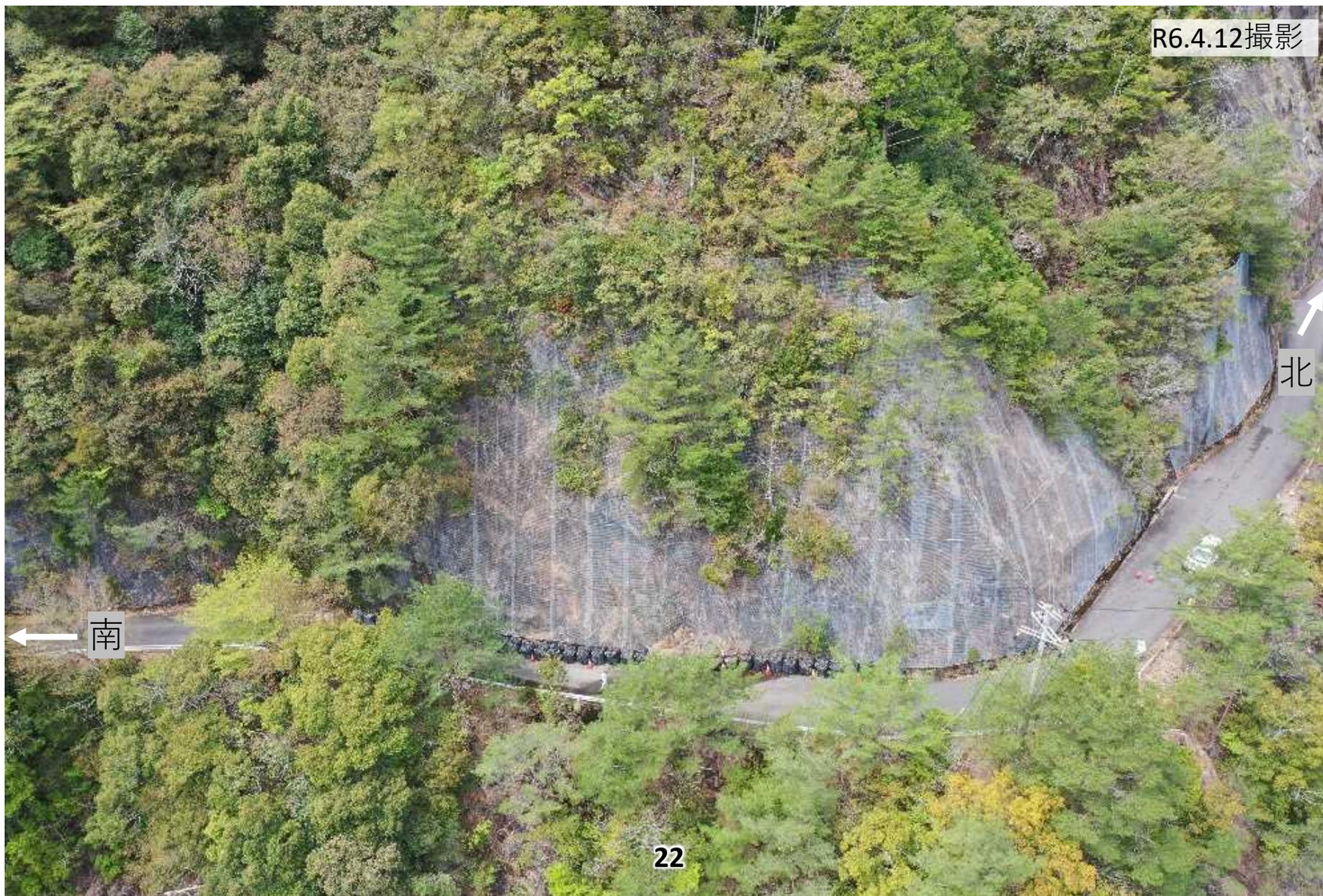
(3) 国道425号 吉野郡下北山村大瀬地内



3) 国道425号 吉野郡下北山村大瀬地内 被災状況

■ 概要

- ①日時：令和6年4月11日（木）早朝 斜面において崩壊が発生
- ②場所：奈良県吉野郡下北山村大瀬
- ③延長：被災延長 約20m

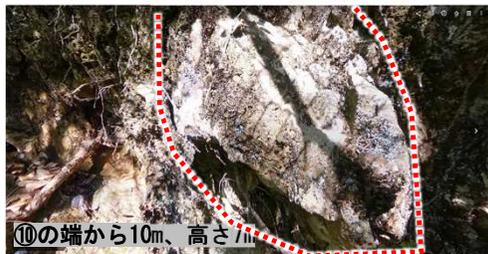
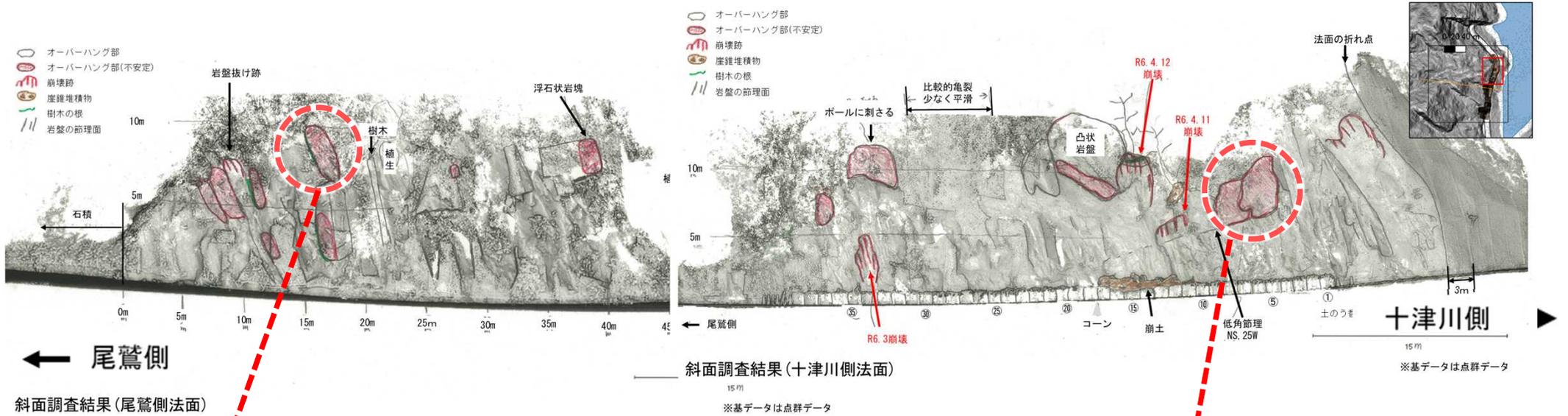


本格復旧にむけて(1)

■調査、検討範囲

近接目視により法面調査を実施

法面調査の結果、開口亀裂を伴う不安定岩塊（危険箇所）を確認



本格復旧にむけて(2)

■復旧対策工法（恒久対策）について

不安定岩塊の除去 を基本対策として実施し、ポケット式ネットを設置する

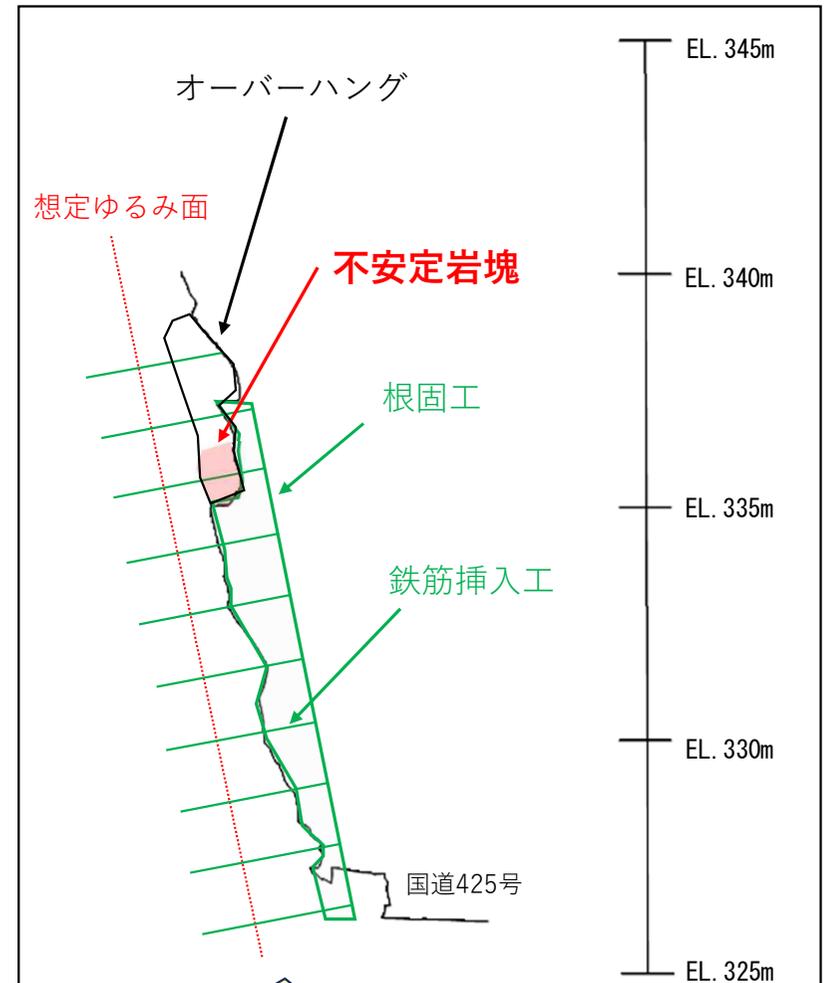
ただし、不安定岩塊の除去により、上方の岩盤の緩みを助長する可能性がある箇所については、

不安定岩塊は除去せず、

不安定岩塊を固める 対策として、根固め工（差し筋、根固工、鉄筋挿入工）を実施し、ポケット式ネットを設置する



対策工事完了後、有識者に確認のうえ、問題が無ければ規制解除を行う



不安定岩塊を固める際の工事概念図

不安定岩塊の除去により、上方の岩盤の緩みを助長する可能性があるため、根固め工 + 鉄筋挿入工による対応を実施する